

おわりに

学習指導要領の改訂により、情報教育や授業におけるICT活用など、学校における教育の情報化について一層の充実が図られることとなった。

高度情報通信ネットワーク社会が進展していく中で、児童生徒がコンピュータやインターネットを活用し、情報社会に主体的に対応できる「情報活用能力」を育成すること、すなわち情報教育の推進や、各教科等の授業の中で、教師がICTを活用した「分かる授業」や「魅力ある授業」を実現することなどが今後更に重要な課題となる。

また、ネットワークを介し情報社会に直接ふれるようになると、危険なことに出会う機会も増えることから、学校における情報モラルの指導の充実も今後の重要な課題ともなる。

当課では、急速に進展する情報化社会を生きぬく児童生徒を育てるために、平成15年度から本主題内容に関する研究を継続し、情報活用能力到達目標（例）及びその目標を達成するための指導の在り方などについて、引用・参考文献に記載した二つの研究紀要にまとめ刊行してきた。

今回発刊する第113号と併せて活用していただくとともに、これまでの2年間の研究成果が各学校の情報教育の更なる推進に生かされることを期待している。

今後も、当課では、本県の情報教育の充実に向け、各学校の課題を探りながら、引き続き調査研究を行い、各学校への情報提供に努めていきたい。

【引用・参考文献】

- ・ 文部省 『小学校学習指導要領解説－総則・各教科編－』 (平成10年12月)
- ・ 文部省 『中学校学習指導要領解説－総則・各教科編－』 (平成10年12月)
- ・ 文部省 『高等学校学習指導要領解説－情報編－』 (平成12年3月)
- ・ 文部科学省 初等中等教育の教育の情報化に関する検討会「報告」
『初等中等教育の情報教育に係る学習活動の具体的展開について』 (平成18年8月)
- ・ 独立行政法人メディア教育開発センター・「ICTを活用した指導の効果の調査」研究会
『教育の情報化の推進に資する研究(ICTを活用した指導の効果の調査)』報告書 (平成19年3月)
- ・ 社団法人日本教育工学振興会
『すべての先生のための「情報モラル」指導実践キックオフガイド』 (平成19年3月)
- ・ 中央教育審議会『幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善について』 (平成20年1月)
- ・ 鹿児島県総合教育センター 研究紀要第109号
『児童生徒の発達段階に応じた情報活用能力到達目標に関する研究
－小・中学校編－』 (平成17年3月)
- ・ 鹿児島県総合教育センター 研究紀要第111号
『児童生徒の発達段階に応じた情報活用能力到達目標に関する研究』 (平成19年3月)